

農のエリアマネジメントについての理解と知識を深める

令和6年度現地研修会開催案内

～農のある暮らし日野のエリアマネジメント～

■日時：令和7年2月15日（土）13:30～16:30

■集合：京王線高幡不動駅改札口

■定員：20名（先着順：1団体3名まで）

※徒歩(15分)で「せせらぎ農園」見学後、徒歩(10分)で落川交流センターに移動します

近年、都市部における農業や農的活動の関心の高まりとともに、農地や農的空間を自治会や市民団体等の任意団体が利用・体験する機会が増えてきています。

日野市では、まちづくり条例を活用して、「日野市農のある暮らしづくり協議会」が様々な農的活動をを行っています。

今回は、「せせらぎ農園」を現地見学後に、一般社団法人TUKURUで活動されている丸木英明氏、佐藤美千代氏、氏家健太郎氏を講師としてお招きし、これまでの活動の紹介と今後の展開をお聞きします。

13:30～14:30

「コミュニティガーデンせせらぎ農園」現地見学会
※見学会終了後、落川交流センターに移動します

15:00～16:30

「農のある暮らし日野のエリアマネジメント」講義

<講師> 丸木英明氏（一般社団法人 TUKURU 代表理事）
佐藤美千代氏（一般社団法人 TUKURU 理事）
氏家健太郎氏（一般社団法人 TUKURU 応援団）

参加費：無料

<https://forms.gle/ubMbhod5NNWpAIU4A>

⇒



申込みは、ホームページ又はスマホから

■主催・連絡先：一般財団法人 都市農地活用支援センター

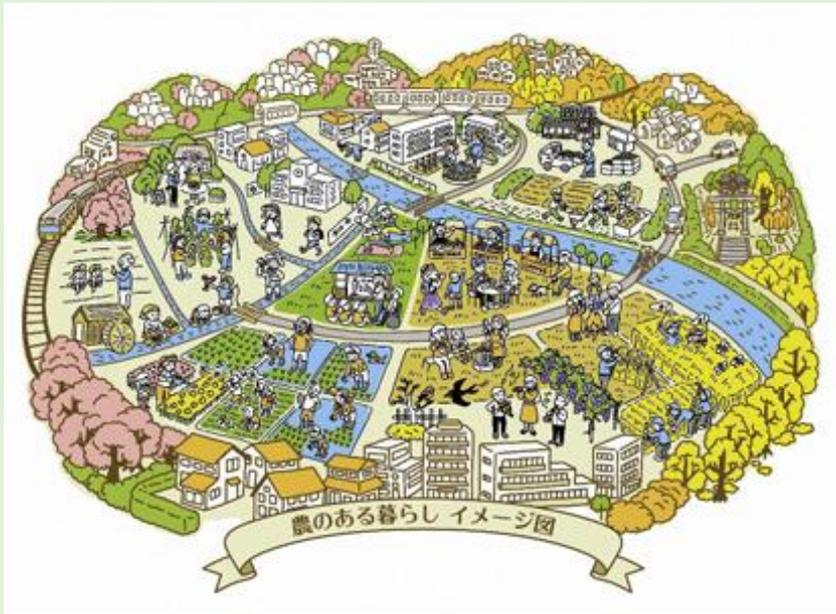
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル 4階

HP URL <https://www.tosinouti.or.jp> e-mail: moushikomi@tosinouti.or.jp

tel: 03-5823-4830 fax: 03-5823-4831

都市農地センター
ホームページ





■プログラム

集合 京王線 高幡不動駅改札口前 (13:00～ 受付開始)

13:30～ <現地見学会> 高幡不動駅～「コミュニティガーデンせせらぎ農園」

高幡不動駅から徒歩で、農の風景を巡りながら歩きます。途中、日野市のまちなか農園「ネイバースファーム」や、現在も活用されている農業用水路なども見ながら、「コミュニティガーデンせせらぎ農園」で、現地見学を行います

15:00～ <講義>「農のある暮らし日野のエリアマネジメント」 会場:落川交流センター

丸木英明 氏 「一般社団法人TUKURU」代表理事
「株式会社アール・ピー・アイ 業務執行役員」

楽しく心豊かに暮らすために、日野市民として農のある暮らしづくりを展開。全国の地域づくりを支援する仕事の経験を活かし、「農のある暮らしづくり協議会」の運営と「農のある暮らしづくり計画」の策定に携わる。この計画を推進する組織として、一般社団法人TUKURUを設立。仲間の輪の広がりが、農のある暮らしづくりの推進力になることを実感している。



佐藤美千代 氏 「コミュニティガーデンせせらぎ農園」主宰
「一般社団法人TUKURU」理事・「JA東京みなみ」理事

地域の生ごみを堆肥化して野菜づくりを行う「コミュニティガーデンせせらぎ農園」を2008年に開設。ごみ減量だけでなく様々な地域課題解決にもつながるコミュニティガーデンを増やすべく、生ごみ・落葉・雑草・竹などの地域資源を活用した「菌ちゃん農法」を実践しながら、市内に農ある暮らしを楽しむ人や場づくりを展開中。



氏家健太郎 氏 「一般社団法人TUKURU」応援団・日野市職員

「農のある暮らしづくり計画」策定時、日野市の都市計画課職員で当時担当。市民農園体験中。市職員としての立場だけでなく、地域の皆さんと一緒に参加し、異動後もそのまま、「一般社団法人TUKURU」の応援団として活動中。現在、建築営繕課 兼 市のデジタル改革に取組み、市の地域課題の可視化と分析を行ったり、行政や地域がより良くなるよう活動中。



16:00～ < 質疑・意見交換 >

各講師によるミニディスカッションも交えて質疑・意見交換

閉会 16:30